



# TSD

THERAPEUTIC SOLUTIONS DIVISION

## 治療機器事業

治療機器事業は、医療分野における革新的な技術と製造技術で医療従事者の皆さまと共に歩んでまいりました。診断そして低侵襲治療において、より良い臨床結果を生み、医療経済にベネフィットをもたらし、世界の人々の健康やQOL向上に貢献してまいります。ポリープ切除用のスネア開発に始まり、さまざまな製品が疾患の予防、診断、治療に役立っています。

### 治療機器事業(TSD)の特長

#### 01 | 3つの治療領域(消化器科・泌尿器科・呼吸器科)への注力



消化器科



泌尿器科



呼吸器科

- ▶ 治療機器事業では複数の臨床専門分野にまたがり、低侵襲治療に貢献。その中でも、特に消化器科・泌尿器科・呼吸器科のカテゴリーでの製品拡充を強化

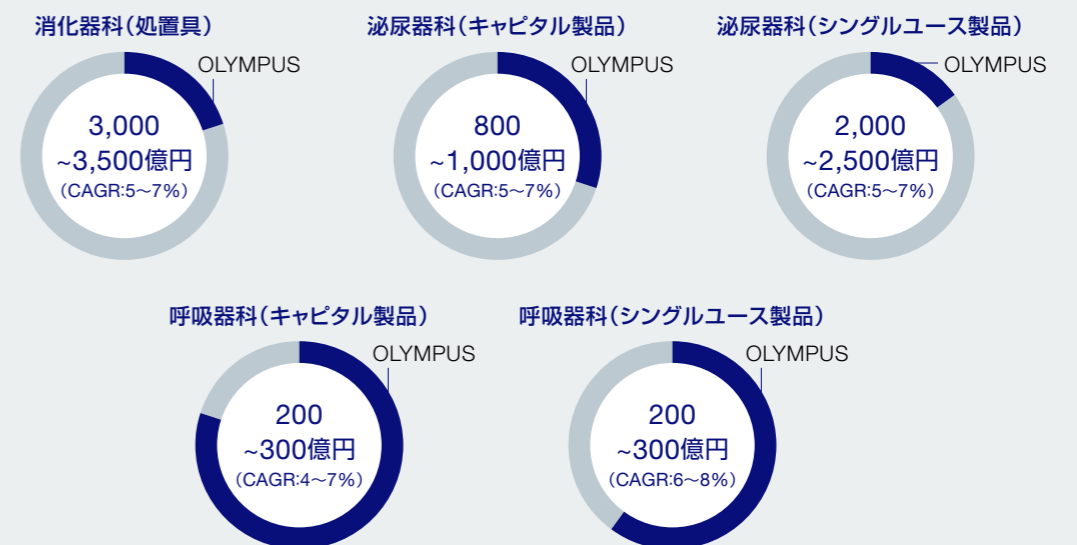
#### 02 | グローバル事業統括機能を米国に配置・確立

- ▶ 世界最大の治療機器市場である、米国の医療クラスターおよび最大の顧客へのアクセスを強化

#### 03 | 事業開発機能の強化・確立により、社外パートナーとの協働やライセンス、M&Aを通じて、製品ポートフォリオの拡充・補完を推進

- ▶ 消化器科・泌尿器科・呼吸器科を中心に複数のM&Aを実施

#### 各製品における市場規模および成長率見通し



※本ページの市場規模、成長率見通しは自社調べ。市場規模は2021年3月末時点。成長率見通しは2021年3月期を起点に、2022年3月期から2024年3月期。呼吸器科(キャピタル製品)および呼吸器科(シングルユース製品)の数値は、2020年12月に買収したVeran Medical Technologies社の影響を含みません。

# 01 | 3つの治療領域(消化器科・泌尿器科・呼吸器科)への注力

## 治療機器事業で注力する領域

治療機器事業では、当社が高い競争力を有する領域に注力していきます。

消化器科、泌尿器科、呼吸器科の領域においては、製品ポートフォリオ拡充のための投資や、高度な新治療技術の普及、グローバルな販売チャネルの活用等によって、成長の拡大を図ってまいります。

消化器科(処置具)  
市場No.2  
のポジション



泌尿器科(キャピタル製品)  
市場No.1  
のポジション



泌尿器科(シングルユース製品)  
市場No.2  
のポジション



呼吸器科(キャピタル製品)  
市場No.1  
のポジション



呼吸器科(シングルユース製品)  
市場No.1  
のポジション

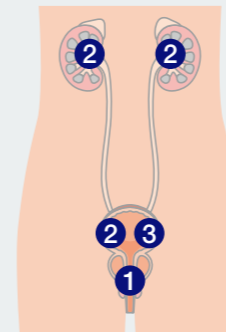


## 泌尿器科



**戦略** | 顧客志向のイノベーションと説得力のある臨床上の差別化により、前立腺肥大症、結石治療、膀胱がんの分野でグローバルリーダーを目指す

### 事業領域



① 前立腺肥大症の治療



前立腺肥大症 低侵襲治療デバイス\*4

② 尿路結石の治療



ツリウムファイバーレーザー装置\*4

③ 膀胱腫瘍(膀胱がん)の診断



レセクトスコープ

M&A

### Medi-Tate

2021年5月、イスラエルの医療機器メーカーMedi-Tate社を買収し、泌尿器科のポートフォリオを拡充。

代表製品:iTind\*4

前立腺肥大症治療のための低侵襲治療デバイス。診療所やクリニックでの日帰り治療が可能であり、患者さんにとっては永久留置物がなく、再治療法の選択肢が幅広いことが特長です

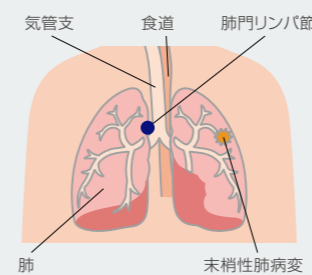
▶ 当領域における、主な病気、手技と使用される製品はP31~32へ

## 呼吸器科



**戦略** | 正確で早期の診断とステージングにより、肺がんの患者さんのケアと予後を改善するためのソリューションを提供し市場をリードする

### 事業領域

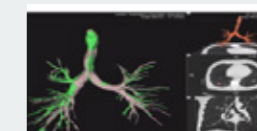


① 超音波気管支鏡ガイド下針生検(EBUS-TBNA)



EBUS-TBNAシステム

② 末梢気管支鏡検査



電磁ナビゲーションシステム\*4

③ 気管支鏡検査による診断と治療



気管支内バルブシステム\*4

M&A

### Veran Medical Technologies

2020年12月、呼吸器インターベンション分野\*5に注力する米国のVeran Medical Technologies社を買収し、呼吸器科のポートフォリオを拡充。

代表製品:SPiN Thoracic Navigation System®\*4

細く枝分かれした気管支末梢部への気管支鏡や処置具の挿入を支援する電磁ナビゲーションシステムです

▶ 当領域における、主な病気、手技と使用される製品はP32~33へ

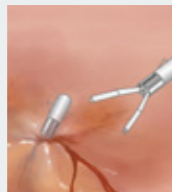
## 消化器科



**戦略** | ERCP\*1、ESD\*2、メタルステント、止血デバイスなど主要カテゴリーにおいて、臨床的および経済的に差別化された製品ポートフォリオを拡充

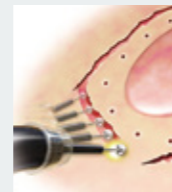
### 事業領域

① 止血



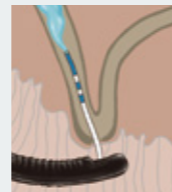
止血クリップ

② ESD\*2&EMR\*3



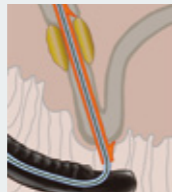
切開剥離デバイス

③ ERCP\*1



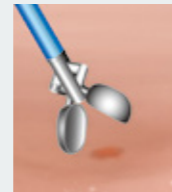
ERCPデバイス

④ 狭窄解除



ステント

⑤ 組織採取



生検鉗子

⑥ 内視鏡周辺デバイス



大腸内視鏡先端アタッチメント

M&A

### Arc Medical Design

2020年8月、英国医療機器メーカーArc Medical Design社を買収し、消化器科のポートフォリオを拡充。

代表製品:ENDOCUFF VISION™\*4

大腸内視鏡の先端に取り付ける機器で、フレキシブルアームが大腸のひだを掻き分け、粘膜を固定することで、大腸内視鏡検査や内視鏡的ポリープ切除術などにおける視認性の維持に貢献するように設計されています

▶ 当領域における、主な病気、手技と使用される製品はP24~30へ

\*1 Endoscopic Retrograde Cholangio Pancreatography:内視鏡的逆行性胆道膵管造影術  
\*2 Endoscopic Submucosal Dissection:内視鏡的粘膜下層剥離術  
\*3 Endoscopic Mucosal Resection:内視鏡的粘膜切除術  
\*4 2021年9月末時点で医薬品医療機器等法未承認品です  
\*5 気管支鏡を使った治療・診断

## 02

### グローバル事業統括機能を米国に配置・確立

当社は、治療機器事業のグローバル事業統括機能を米国に配置しています。米国は世界最大の治療機器市場であり、当事業の中でも最も売上高が高い市場です。

また、豊富な病院・研究機関・競合企業、そして最大の顧客へのアクセスが可能であることから、米国にてグローバルな意思決定を行っています。



米国にある治療機器事業の  
グローバル事業統括拠点

## 03

### 事業開発機能の強化・確立により、社外パートナーとの協働やライセンス、M&Aを通じて、製品ポートフォリオの拡充・補完を推進

米国にグローバル事業統括機能を置いたことにより、社外パートナーとの協働やライセンス、M&Aを通じた、製品ポートフォリオの拡充・補完を効率的かつスピーディーに推進できるようになりました。

特に、直近2020年から2021年にかけては、複数のM&Aを実施しました。2020年8月には英国医療機器メーカーArc Medical Design社、12月には呼吸器インターベンション分野に注力する米国のVeran Medical Technologies社、2021年5月にはイスラエルの医療機器メーカーMedi-Tate社を買収し、それぞれ、消化器科、呼吸器科、泌尿器科のポートフォリオを拡充しています。

今後も低侵襲治療の貢献に寄与するべく、自社開発のみならず、社外パートナーとの協働やライセンス等も検討し、成長を加速してまいります。

#### ■ ライセンシング ■ M&A



▶ 詳細はリンクのニュースリリースページをご覧ください